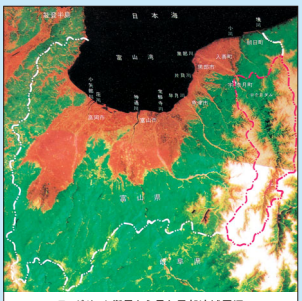
流域・沿岸概要図

1：100,000



ランドサット衛星から見た黒部流域周辺

■流域面積

項目		面積(km²)	割合(%)
流域面積 682 km²	山地面積	662	97.1
	平地面積	6	0.8
	水路面積	14	2.1

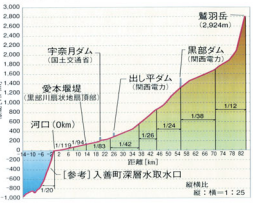
■幹川流路延長

項目		延長(km)	割合(%)
幹川流路延長 85 km	山地延長	71	83.5
	平地延長	14	16.5

■海岸線延長

項目		延長(km)	割合(%)
海岸線延長 27.9 km	黒部市	7.8	28.0
	入善町	11.5	41.2
	朝日町	8.6	30.8

●黒部川河床―下新川海岸海底縦断図



鷲羽岳を源とする黒部川は、85kmの河川延長で約3，000mの高低差をもつ急流河川です。さらに、海岸線から沖合に向かう海底は、黒部川の河床よりさらに急勾配で、沖合わずか14kmの位置で、海底はいっきに1，000mほどの深さになっていることがわかります。

下新川海岸

寄り回り波による越波(平成20年2月)

台湾坊主の寄り回り被害状況
(入善町神子沢地先 昭和45年2月)

黒部川

濁流にのまれる愛本堰堤管理端
(昭和44年8月)

ピストル水制(福島地区)

黒部川における霞堤

黒部川水系砂防

祖母谷下流第2号砂防堰堤

小黒部谷第1号砂防堰堤

黒薙川第4号砂防堰堤

野坊瀬谷第2号砂防堰堤

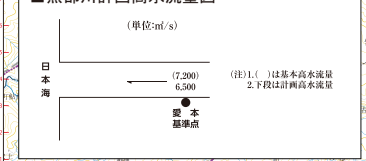
■黒部川計画概要

水源地及標高	富山県富山市大山町鷲羽岳、2，924m
流域面積	682㎢ (山地 662㎢、平地 20㎢)
流路延長	本川 85km
大臣管理区間	本川 20.7km、ダム本川 6.2km、支川 黒薙川 0.7km
改修事業経緯	直轄河川編入 (河口～愛本 13.2km)：昭和12年度 直轄改修区間延長 (河口～愛本上流14.3km)：昭和45年度 直轄改修区間延長 (河口～愛本 14.3km)：昭和61年度
計画高水流量	(愛本地点) 基本高水流量 7,200m³/s 計画高水流量 6,500m³/s
計画流量改定経緯	(愛本地点) 昭和12年決定 計画高水流量 4,200m³/s 昭和50年決定 基本高水流量 7,200m³/s 計画高水流量 6,200m³/s 平成18年決定 基本高水流量 7,200m³/s 計画高水流量 6,500m³/s
既往著名出水	(戦後最大) 昭和44年8月11日 (前線) 愛本地点 5,661m³/s 昭和27年7月 1日 (梅雨前線) 愛本地点 4,869m³/s

■下新川海岸計画概要

項目	単位	記事及び数量			
海底勾配		1/3～1/30			
平均満潮位	m	T.P.＋0.51			
計画高潮位	m	T.P.＋1.07			
計画波高	m	生地鼻以東 7.4		生地鼻以西 3.1	
計画周期	sec	13.9		6.6	
堤防		直立堤	緩傾斜堤	直立堤	緩傾斜堤
計画堤防高(m)		5.70		4.20	
法勾配		1：1	1：5	1：1	1：4～5
根固		異形ブロック			
種目		計画高(m)		天端幅(m)	
離岸堤		T.P.＋2.70		7.0	
副離岸堤		T.P.＋3.40		7.0	
人工リーフ		T.P.－2.0		50.0	

■黒部川計画高水流量図



(注)1.( )は基本高水流量
2.下段は計画高水流量

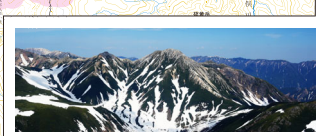
宇奈月ダム

宇奈月ダム

うなぎ淵

ダムの諸元

位置	(右岸)富山県黒部市宇奈月町音沢字尾崎地先	(右岸)富山県黒部市宇奈月町内山字大尾
貯水池		ダム
集水面積	617.5㎢	型式 重力式コンクリートダム
湛水面積	0.875㎢	堤頂高 EL. 262.0m
湛水延長	5.0km	堤高 97.0m
サーチャージ水位	EL. 260.0m	堤頂長 190.0m
常時満水位	EL. 245.0m	堤頂巾 6.0m
洪水期開発水位	EL. 242.0m	堤体積 510,000m³
最低水位	EL. 220.0m	堤体法勾配 上流面1:0.7プレート1:0.3 下流面1:0.8
総貯水容量	24,700,000m³	放流設備 クレストゲート3.0m×15.0m×2門 オリフォスゲート3.22m×5.0m×2門
有効貯水容量	12,700,000m³	排砂設備 6.0m×5.0m×2門
堆砂容量	12,000,000m³	計画高水流量 6,900m³/S
洪水調節容量	11,200,000m³	計画放流量 6,200m³/S
ダム式発電容量	洪水期 500,000m³ 非洪水期 500,000m³	調節流量 700m³/S
水道用水容量	洪水期1,000,000m³ 非洪水期1,250,000m³	水道用水 58,000m³/日
		発電最大出力 20,000KW



黒部川源流 鷲羽岳

凡例

| | | |